

カンボジアかけはしプロジェクト

2016年 活動報告書

2016年12月 カンボジアの14カ所で予防歯科教育を行いました
2695人に歯ブラシを配布して歯磨き講習を行い、3人の学生に奨学金を支給しました



2016年は米国チームがカンボジアでの活動を行いました。元カンボジア難民を含む米国からの参加者、現地のボランティア学生合わせて30名を超える参加者となりました。2016年12月21日から2017年1月5日にかけてカンボジア各地の学校、村の集会所、教会、軍の基地、刑務所、高齢者施設などをまわり、歯ブラシ配布と歯磨き指導を行いました。

5月、熊本地震被災地の避難所へ歯ブラシを寄贈しました

4月の熊本地震の際、避難所に歯ブラシが不足しているということで、企業よりご寄付いただいた歯ブラシ29,960本を寄贈いたしました。避難所では物資の直接の送付を受け付けていなかったため、日本アンチエイジング歯科学会九州支部所属の熊本、大分の7軒の歯科医院の先生方にご協力いただき、避難所に届けていただきました。大分県別府市の長野市長からはお礼状もいただきました。

3人の優秀な学生に奨学金を支給しました

2016年も皆様の温かいご支援のおかげで、カンボジアでの活動を行うことができました。カンボジアの学費は年間\$300から\$500ほどですが、収入の少ない農民には大きな負担です。奨学生となった3人のうち、2人のプロフィールをご紹介します。



KHEN CHANTHY

Khen Chanthy君 1994年生まれ。カンポントム郡チャンボーク村在住。両親は農民で6人兄弟の5番目。姉を除いて5人の子供が学生のため、家計は経済的に苦しく、日々の食料にも事欠く状況ですが、友人や先生の援助も受けて勉強を頑張っています。成績は大変優秀で、2013年教育省とメコン大学協賛の「人権」についての弁論大会で郡の優秀賞を受賞。米国平和部隊のワークショップに参加。2014年、郡のクメール文学テストで4位。現在の目標はプノンペンで法学を勉強することです。法学を志す理由は、カンボジアでは人権問題、社会的不正義、行政が正常に機能していないなどの問題が山積しているからです。僕が教育を受けられるよう支援して下さる日本の皆さん、ありがとうございます。



HIN RATHA

Hin Ratha君 1996年生まれ。カンポントム郡トラパンベン村在住。4年前に母親を癌で亡くし、農民の父と2人の弟妹と暮らしていましたが、2年前に父が再婚して家を出たため、現在は高齢の祖父母と暮らしています。農業収入は3人の子供を育てるには十分ではなく生活は苦しいですが、何とかして今通っているコサマックポリ工業高校で電気工学の学位を取りたいと思っています。カンボジアの学生には会計、ファイナンスなどの職業が人気ですが、僕は電気技師になって早く祖父母を楽にしてあげたいと思っています。電気技師になることは僕の子供の頃からの夢で、母が生きていた時は母の夢でもありました。頑張って勉強して必ず社会の役に立つ人間になることをお約束します。

2017年も引き続き温かいご支援をお願いいたします

皆様からお預かりした寄付金は右の通り使わせていただきました。ありがとうございました。2017年はより多くの学生に奨学金を支給できるよう、ぜひご協力をお願いいたします。

寄付金は随時、下記の口座にて受け付けております。初めてお振り込みの際は、ぜひメールにてご一報ください。報告書を配信させていただきます。

収入		支出	
前年度繰越	40,870	奨学金	108,000
寄付金	204,073	旅費交通費	24,000
		消耗品	84,380
		印刷費	8,885
		次年度繰越	19,678
合計	244,943	合計	244,943

三菱東京UFJ銀行 高田馬場支店 (053)

(普) 0998086

カンボジアカケハシプロジェクト カキモトユウコ

お問い合わせ : cambodia.kakehashi.project@gmail.com FAX:03-6800-5220